



エコ・ファーストの約束

～環境先進企業としての地球環境保全の取り組み～

2023年4月5日

環境大臣
西村 明宏 殿

大阪ガス株式会社
代表取締役社長 藤原 正隆

環境保全は、エネルギービジネスを中心に事業展開する Daigas グループにとって極めて重要な使命です。我々のあらゆる活動が環境と深く関わっていることを認識し、気候変動をはじめとする環境問題に対応し、持続可能な社会の実現に貢献します

1 カーボンニュートラル実現への取り組みを積極的に推進します

- メタネーションを軸とした都市ガス原料の脱炭素化、再生可能エネルギー導入を軸とした電源の脱炭素化により、2050年のカーボンニュートラル実現を目指します
- 世界最高レベルのエネルギー変換効率を実現するメタネーション技術の確立に挑戦します。また、メタネーションの社会実装に向けて、2030年度にe-methane（e-メタン）の1%導入を目指します
- 天然ガスの高度利用、省エネルギー設備・機器の開発等により、2030年度に1,000万トンのCO2排出削減貢献の実現を目指します
- バリューチェーン全体の温室効果ガス排出量を把握し、第三者検証済みの環境データを開示します。また、TCFDに賛同しており、気候変動対応を経営の最重要課題の一つと捉え、気候変動によるリスクと機会の情報開示を進めます

2 循環型社会の実現への取り組みを積極的に推進します

- 3R（Reduce、Reuse、Recycle）を徹底し、産業廃棄物・一般廃棄物の最終処分率について、2030年度まで毎年2%以下を目指します
- グリーン購買を推進するとともに、ペーパーレス化や循環再生紙の活用等により、オフィスのコピー用紙の削減に努めます
- ガス導管材料であるポリエチレン（PE）管の廃材の100%再生利用を進め、プラスチック資源循環を促進します
- ガス導管の埋設工事における掘削土の最終処分率について、非開削工法の導入等により、2030年度まで毎年1%以下を目指します

3 環境意識の向上と環境教育の取り組みを推進します

- 環境月間を設定し、研修の実施や地域環境活動への参画等を通じて、従業員の環境意識の向上に取り組めます
- 環境団体・経済団体の環境保全に資する活動の支援や参画を推進します
- 次世代を担う子どもたちに、省エネルギーや環境について学んでもらうための出張授業、「エネルギー環境教育」を積極的に実施します

4 環境金融を活用し、低炭素・脱炭素に資する取り組みを推進します

- 「Daigasグループ カーボンニュートラルビジョン」の実現に向けて、その活動に必要な資金調達の一環として、環境金融を積極的に活用します
- 「グリーン/トランジション・ファイナンス・フレームワーク」を策定し、本フレームワークに基づく資金調達の実施により、低炭素・脱炭素に資する取り組みを推進します

Daigasグループは、上記の取り組みの進捗状況を確認し、環境省へ報告するとともに統合報告書やホームページなどで定期的に公表します。